

臨床研究へのご協力をお願い

当院では以下の臨床研究を実施、または、協力しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、資料・情報を研究に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

なお、ご協力いただかない場合でも患者さんの不利益は一切ございません。

研究課題名	日本におけるリアルタイム持続血糖測定器の使用と糖尿病患者の血糖コントロールの関連に関する観察研究 (The REALJ study)
研究の実施期間	2024年10月1日～2024年12月31日
試料・情報の提供目的	リアルタイムCGMの血糖コントロール改善効果の評価 (日本国内におけるリアルタイムCGMの使用と糖尿病患者の血糖コントロールの関連を調査する後方視的な観察研究)
試料・情報の提供方法	郵送・宅配、電子的配信による
提供する試料・情報の項目	【症例数】 1例 【対象者】 2021年7月27日から2023年11月30日までの間に、当院に通院/入院中の糖尿病の患者さんで、①Dexcom G6を26週間以上使用、②18歳以上、③ベースラインのHbA1c 7.5%以上の方。ただし、①Dexcom G6使用開始の12週以内にリアルタイムCGMの使用歴がある方、または、②妊娠(観察期間中)されている方を除く。 【診療情報】 ①年齢、性別、②糖尿病の病型、診断されてからの年数、糖尿病に対する薬物療法の内容(種類とインスリンのみ1日投与量)、インスリンポンプの使用の有無、DexcomG6使用開始の12週以内の間歇スキャン式CGMの使用の有無、DexcomG6のアラート設定、③身長、体重、重症低血糖(過去1年、回数)、糖尿病ケトアシドーシス(過去1年、回数)、糖尿病合併症、心血管疾患、薬歴(降圧薬、スタチン、アスピリン)、血圧、血液検査(WBCHbHtPlt、Alb、AST、ALT、 γ -GTP、UA、TG、T-Cho、LDL-C、HDL-C、UN、Cr、eGFR、など)、尿検査(尿アルブミン/クレアチニン比、尿蛋白/クレアチニン比、尿定性)
研究代表者	東海大学医学部医学科内科学系腎内分泌代謝内科学 準教授 豊田 雅夫
共同研究機関	当院及び国立病院機構京都医療センター、他32機関
当院の研究責任者及びお問い合わせ先	内分泌・代謝内科 診療統括部長 中山 ひとみ 【病院代表：0942-53-7511】
備考	